



2023年3月31日

各位

会社名 シナネンホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 山崎 正毅
(コード番号 8132 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 飯塚 義幸
(TEL 03-6478-7807)

通期連結業績予想の修正及び投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ

当社は、2023年1月31日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の業績予想について、本日開催した取締役会において、下記の通り修正することを決議しましたので、お知らせいたします。また、2023年3月期第4四半期連結会計期間における投資有価証券の売却による特別利益の計上についても、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	370,000	0	100	0	0 00
今回修正予想（B）	340,000	1,000	1,200	500	45 77
増減額（B－A）	△30,000	1,000	1,100	500	45 77
増減率（％）	△8.1％	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	289,340	2,480	3,272	2,487	228 33

(2) 修正の理由

主力のエネルギー事業において、直近の原油価格の低下に伴い、主力の石油事業を中心に販売単価が下落しており、売上高が前回予想を下回る見込みです。

一方で、営業利益・経常利益については、電力事業において競争力の高い相対電源の調達を行ったこと、法人向け電力販売の価格改定を実行したことに加えて、LPガス事業において棚卸資産の在庫影響があったことなどにより、前回予想を上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記経常利益の増加に加え、以下2に記載の通り、投資有価証券の売却による特別利益の計上に伴って、前回予想を上回る見込みです。

2. 投資有価証券売却益（特別利益）の計上について

(1) 投資有価証券の売却理由

1月31日に開示いたしました「特別損失・特別利益の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、政策保有株式の売却により資産の効率化と財務体質の強化を図るため。

(2) 投資有価証券売却益の発生年月

2023年3月

(3) 投資有価証券売却の内容

① 売却株式 当社が保有する上場有価証券 4銘柄

② 投資有価証券売却益 965百万円

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以上